

令和2年11月5日 部長会議 会議録（要旨）

●日 時 令和2年11月5日（木）午前9時00分～午前9時30分

●会 場 市役所 応接会議室・庁議室

●出席者 副市長、教育長、総務部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、経済部企業立地担当部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、総務課長、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、秘書係長

1. 開 会

2. 副市長訓示

○朝晩だいぶ寒くなり、新型コロナウイルス感染症患者が増えてきている。市民の皆さんに引き続き3密を避けるよう啓発し、感染拡大を防いでいきたい。また、インフルエンザが流行する時期となるので警戒していきたい。

○市長選挙が終わり、市長が代わる。スムーズに引継ができるようにしたい。新市長は市民の声を聞きながら良い方向に変えていきたいとおっしゃっている。これから具体的にどんな形で施策を進めていくのか示されるとと思う。これまで申し上げてきたが、前例踏襲や民意を酌んでいない施策については、市民は受け入れ難い。そのような点に注意しながら新年度予算の編成などに臨んでほしい。

3. 各部課長からの報告事項等（主なもの）

【総務部長報告】

○毎朝の挨拶運動に取り組んでいない部署が見受けられる。改めて取り組んでいただくようお願いしたい。

○文書管理の徹底と身の周りの整理整頓をお願いしたい。

○新市長の公約に、戸倉・上山田地区への支所的機能の設置がある。早速、10月末に担当課長が打合せを行い、研究を始めた。

【企画政策部長報告（総合政策課長代理）】

○復興計画の住民説明会を延期している。現在、日程調整中だが、12月は議会があるため、1月の中旬以降に開催できるよう計画をしている。ご協力をお願いしたい。

【市民環境部長報告】

○10月22日（木）から23日（金）の2日間に亘り、市内のスーパー9店舗でマイバック持参率調査を行った。調査の結果、マイバックを持参した人の割合は、91.3%であった。令和2年3月の調査では、69.7%であったことから、21.6ポイント上昇した。今後も、マイバック推進会議や地球温暖化対策協議会と相談しながら、対象店舗を広げながら調査を継続したい。

【健康福祉部長報告】

○新型コロナウイルス感染症について、昨日（11月4日）現在で、県内では350名の感染者が発生している。昨日は県から、松本圏域を感染警戒レベル2に引き上げるとの報告があった。市民への周知徹底を図っていく。

◆主な意見・質疑等

○市内においては落ち着いているが、冬場を迎えて心配なため、各課において消毒等の徹底をお願いしたい。

【経済部長報告】

○野生イノシシからの豚熱の感染が、市内で初めて確認され、10月31日（土）に新聞でも報道された。今年の2月4日（火）に成獣が捕獲されて以降、26例目で初めて市内で陽性が確認されたことになる。既にホームページ等で市民に周知し、注意喚起を行っている。また林道の入口に消石灰の散布を継続実施しており、市職員に対しても山に立ち入った際の消毒の徹底をお願いしている。

○豚熱は、直接人への感染ではなく、仮に豚熱に感染した豚肉・イノシシ肉を食べたとしても人体に影響はない。市内の養豚場においては、既に豚へのワクチン接種を完了しているほか、野生イノシシの侵入防止柵や防鳥ネットを設置済みである。また、養豚場の半径3km圏内の山林への口蹄ワクチンの散布も実施済みである。

【財政課長報告】

○来年度予算の1次経費の予算要求について、全ての課から提出があった。義務的経費の増加や市税の減収が見込まれるため、かなり厳しい財政状況になっている。

◆主な意見・質疑等

○新年度予算については、新市長にしっかりと説明をした上で、次の段階に移るようにしたい。

【総務課長報告】

○新型コロナウイルスの関連で、3密を避けるために、職員が年末年始にまとめて休暇が取れるように配慮してほしい。

○冬期に向けて、室温の適正管理や寒さ対策を行う等、「ウォームビズ」の徹底をお願いしたい。

◆主な意見・質疑等

○本日の新聞紙上で「イクボス」の推進に取り組む自治体ランキングにおいて、長野県は37道県中36位との報道があった。部下の育児と仕事の両立を後押しするため「イクボス」の宣言をしても、具体的な取り組みができていない。課内の3密を避ける意味でも、職員が休暇を取得できるよう配慮してほしい。

4. 閉会